

編集後記

ここに神奈川県立保健福祉大学誌第14巻第1号をお届けいたします。本号には総説1編、短報1編、報告2編、資料4編の合計8編の論文が掲載されています。日頃の研究成果を論文にまとめ投稿くださいました著者および共著者の皆様、また丁寧な査読によりご協力くださいました査読者の皆様のおかげで無事発刊できましたこと、お礼申し上げます。

このたび本誌の投稿要綱が改正され、来月号は新しい投稿要綱に基づいて原稿が募集されることになりました。最大の改正点は、投稿原稿の筆頭著者が、本学教職員のみならず、非常勤講師、学部卒業生、大学院生（研究生を含む）および修了生、その他編集委員会が認めた者、にまで拡大されることです。これは、本学で学びを深めた大学院生や学部卒業生にも広く門戸を広げることで、大学誌への投稿論文数を底上げするとともに、若手研究者の論文の投稿機会を拡大し積極的に研究成果を公表する推進力としてもらうこともその目的の一つです。一方、投稿論文数が増えることで、学内教員のピアレビューによる査読の負担がさらに大きくなることも容易に予想されます。研究委員会では、この改正について各学科・担当からの意見も集約しながらこれまで多くの議論を重ねて参りました。拡大範囲について賛否様々な意見がありましたが、拡大のメリットや効果を鑑みてこのような改正に至りました。ただし、今後も、大学誌の在り方そのものも含めて継続的に見つめ直す必要性を確認した次第です。

平成29年4月、本学大学院に博士後期課程が新たに開設され、保健福祉人材の育成や、健康寿命の延伸に取り組む教育者・研究者の養成を担うこととなりました。本誌が、博士課程を擁する高等教育研究機関が発刊する学術雑誌としての質を担保するためには、多くの論文の投稿と査読へのご協力が不可欠です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、本誌の発刊に際し多方面からご尽力いただきました、著者、査読者、研究委員会および事務局の皆様に改めて感謝を申し上げ、編集後記といたします。

大学誌編集委員長 向井友花

平成28年度研究委員会 神奈川県立保健福祉大学誌編集委員会

小林珠実（看護学科）、○向井友花（栄養学科）、吉中季子（社会福祉学科）、小河原格也（リハビリテーション学科）、◎佐竹弘行（人間総合・専門基礎担当）（◎研究委員会委員長、○大学誌編集委員長）
渡邊由里、小林淳（事務局総務課）

神奈川県立保健福祉大学誌 第14巻第1号

発行 平成29年3月

編集 神奈川県立保健福祉大学研究委員会

発行所 神奈川県立保健福祉大学

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1

☎046-828-2500(代)

印刷所 文明堂印刷株式会社

〒239-0821 神奈川県横須賀市東浦賀1-3-12

☎046-841-0074(代)

